

市民の命を守るために 災害に強いまちづくりを推進



田辺市では、災害から市民の生命や身体、財産を守るとともに、被害の軽減を図るため、「田辺市地域防災計画」に基づき、災害予防、災害応急対策、災害復旧など総合的かつ計画的な防災行政に取り組んでいます。

近年では社会環境の変化、局地的な豪雨や台風の大規模化などの自然環境の変化も相まって、災害自体が複雑多様化するとともに、近い将来に発生が危惧されている南海トラフ巨大地震とそれに伴う津波災害は、当地方に甚大な被害をもたらすと予想されています。

こうした中、自助・共助・公助のそれぞれにおいて災害への対応力を高めるため、防災学習会を開催するなど、市民の防災意識を高める啓発活動のほか、自主防災組織による自主的な防災活動の活性化や消防団を中核とした地域の防災力の充実強化を図るとともに、あらゆる災害に対する脆弱性を克服する強靱な地域づくりに取り組むなど、災害に強いまちづくりを推進しています。

また、現本庁舎は耐震性や津波に対する立地の安全性について課題があり、市民の安全安心を支える拠点の確立に向けて、新庁舎の整備を進めています。



新庁舎完成予想図
災害対応拠点である消防庁舎等との連携が図られ、災害対策本部の運営を円滑かつ確実に進める新庁舎の整備に取り組んでいます。

Tanabe City have been working on comprehensive and systematic disaster prevention, emergency response and restoration programs in order to reduce damage and protect the lives and assets of our citizens in the event of a natural disaster. Additionally, we are proceeding with the development of a new government building that is resilient to natural disasters so that the disaster response headquarters can work to their full capacity and citizens can feel secure.



芳養地区津波避難タワー
南海トラフ巨大地震の津波浸水想定に基づく津波避難困難地域を解消するため、津波避難施設の整備などに取り組んでいます。

万が一に備えて

津波浸水ハザードマップ（津波浸水予測図）を基に、災害発生時にでぎるだけ高い場所へ避難するという意識の徹底を図るとともに、避難路の整備や津波避難ビルなど一時避難場所の選定、海拔表示板や夜間避難のための誘導灯の整備など、安全かつスムーズに避難するための取組を進めています。

また、自治会や自主防災組織をはじめ、学校や保育所・幼稚園も積極的に避難訓練を重ねています。



保育園児、幼稚園児も災害時の避難訓練に取り組んでいます。

Schools, kindergartens and day care centers perform disaster drills under the direction of professionals.



消防団女性団員は、火災予防の広報活動や防火啓発活動、住宅防火診断、応急手当普及啓発などを主体に活動しています。



熊野本宮大社で消防本部と自主防災組織が、合同訓練を実施しました。



毎年1月5日の出初式は、消防本部と消防団合同で行っています。